

第 1 回ちがさきこども映画祭スタート！

参加者募集！！

「chigasaki kodomo cinema」では、茅ヶ崎の“こども”と“まち”が繋がることを目的に「第 1 回ちがさきこども映画祭・プロジェクト 2018」の取組を推進しています。この取組に参加する小学生を募集します。多くの小学生のお友達の参加をお待ちしています。

ちがさきこども映画祭・プロジェクト 2018

2018 7.1 START!

5月末より
メンバー
募集開始!

こどもたちがこの夏、じぶんたちのチカラでまちをフィールドにした映画を撮影します。サポートは映像づくりのプロから保育士・小学校の先生、地域のデザイナーなど。しめくくりは、ちがさきこども映画祭として野外上映をこどもたちが企画します。そんな体験をお子さまにさせてみませんか？

主催 chigasaki kodomo cinema (CKC)

<開催概要>

- ◇募集期間：6月2日（土）～6月17日（日）
- ◇顔合わせ：7月1日（日）
- ◇企画会議：7月15日（日）
- ◇ロケハン：7月22日（日）
- ◇撮影：8月25日（土）・8月26日（日）
- ◇編集・チケット：9月2日（日）
- ◇上映会：9月30日（日）【第1回ちがさきこども映画祭】

【主催】 chigasaki kodomo cinema

【開催規模】 参加人数 10 名

【参加条件】 市内外小学生

【参加費用】 10,000 円（7 日間）

※プレイベント参加申し込みをされた方は 8,000 円とします。

※制作作品は DVD として後日お渡しします。

※映像作品は CKC が管理するものとし、肖像権は CKC に帰属します。

【活動拠点】 Que（茅ヶ崎市共恵 1-6-1）

【講師】 井出 広法（いで ひろのり）

2004 年映像クリエイターが集う「スタジオ DU」の代表に就任、プロによる映像ワークショップやセミナーを開始、2005 年子どもたち向けのワークショップ「わくわく映像塾」を始動、2008 年黒澤明映画祭にて発表した子どもたちの作品が佐賀県のプロモーションビデオとして採用される。2009 年愛媛県松山市の「坂の上の雲」プロジェクト、また千葉県「東葛映画祭」にて、いずれも子どもたちの特別講師として参加、地域活性と世代間交流を促進する情操教育として好評を得る。2010 年からパナソニックの KWN（キッド・ウェルネス・ニュース）プログラムに参加、日本全国の小中高生を対象とする映画制作ワークショップのメイン講師に就任、2011 年には被災地の子どもたちの心のケアを目的とした支援プログラム「きつとわらえる 2021」（2013 年キッズデザイン賞、2015 年文部科学大臣賞受賞）をパナソニックと共同企画し、ワークショップを展開、この活動を通じて出来上がった作品「今、つたえたいこと」が同年 10 月に開催された東京国際映画祭にて特別上映される。現在も映像のプロとして現場で活躍する傍ら、子どもたちに映像制作の楽しさを伝えるために奮闘中！

問合せ先

<運営について>

chigasaki kodomo cinema 運営事務局（ 西村：090-3699-2739 ・ 山口：080-1090-6242 ）

<ホームページ>

https://www.facebook.com/chigasaki_kodomo_cinema/

<インスタ>

Chigasaki_kodomo_cinema

<参加申込み>

Chigasaki.kodomo.cinema で検索

